

和洋の生活様式の統合とともに

日本の気候風土との調和を目指した、

昭和初期の木造住宅建築を代表する

重要文化財「聴竹居」をはじめ、

藤井厚二の建築作品集及び著作を集成し、

詳細な解説を附す。

〔協力〕株式会社 竹中工務店

一般社団法人 聴竹居倶楽部

〔解説〕石田潤一郎

建築史家・武庫川女子大学客員教授

矢ヶ崎善太郎

大阪電気通信大学教授

松隈章

株式会社竹中工務店設計本部・一般社団法人聴竹居倶楽部代表理事

安田徹也

公益財団法人竹中大工道具館学芸員

〔監修〕藤井厚二研究会

写真集成 近代日本の建築……………第Ⅵ期・全10巻

藤井厚二建築著作集

ゆまに書房

電子書籍 同時刊行予定!!

価格等は、KinoDen／Maruzen eBook Library／EBSCO eBooks ほか各サービスにお問い合わせ下さい。

手前図版：南西よりの外観（「聴竹居図案集」より）／後ろ図版：縁側（「聴竹居図案集」より）

藤井厚二建築著作集

〔監修〕藤井厚二研究会

〔協力〕株式会社 竹中工務店／一般社団法人 聴竹居倶楽部

写真集成 近代日本の建築……………第Ⅵ期・全10巻（写真集成 近代日本の建築 第28巻～第37巻）

● 揃定価：本体198,400円＋税 ISBN978-4-8433-5885-6 C3352

A3・A4・A5判上製／クロス装／カバー

第1回配本・全5巻

揃定価：本体104,400円＋税 ISBN978-4-8433-5886-3

2020年11月刊行予定

●28● 藤井厚二建築著作集 第1巻 日本の住宅（藤井厚二自筆原稿） A4判 本体27,800円 ISBN978-4-8433-5888-7

●29● 藤井厚二建築著作集 第2巻 聴竹居図案集／続聴竹居図案集 A3判 本体32,800円 ISBN978-4-8433-5889-4

●30● 藤井厚二建築著作集 第3巻 聴竹居作品集 ニ／鉄筋混凝土の住宅 A3判 本体25,200円 ISBN978-4-8433-5890-0

●31● 藤井厚二建築著作集 第4巻 聴竹居スケッチブック I・II A5判 本体 4,800円 ISBN978-4-8433-5891-7

●32● 藤井厚二建築著作集 第5巻 床の間（第一刷・増補） A4判 本体13,800円 ISBN978-4-8433-5892-4

第2回配本・全5巻

揃定価：本体94,000円＋税 ISBN978-4-8433-5887-0

2021年5月刊行予定

●33● 藤井厚二建築著作集 第6巻 扇葉荘／扇葉荘小景 A4判 本体23,000円 ISBN978-4-8433-5893-1

●34● 藤井厚二建築著作集 第7巻 藤井厚二欧米視察日記（大正7年11月～大正9年8月）附・翻刻 A5判 本体14,200円 ISBN978-4-8433-5894-8

●35● 藤井厚二建築著作集 第8巻 住宅に就いて 一～三（私家版） A5判 本体 6,000円 ISBN978-4-8433-5895-5

●36● 藤井厚二建築著作集 第9巻 THE JAPANESE DWELLING-HOUSE 附・翻訳 A3判 本体32,800円 ISBN978-4-8433-5896-2

●37● 藤井厚二建築著作集 第10巻 藤井厚二著作・関係文献選集（藤井厚二研究会編）／解説 A5判 本体18,000円 ISBN978-4-8433-5897-9

本書の特色

●49歳で夭折した藤井厚二が探求した「日本の住宅」への想いが全て詰まった画期的企画。

●最初の著作『住宅に就いて』（私家版）から、遺作となった邸宅「扇葉荘」について、生前にまとめたものをベースに、没後に刊行された『扇葉荘』等々、藤井厚二の代表的な作品集と著作をほぼ網羅。

●最終巻に、詳細な解説を附す。

写真集成 近代日本の建築 好評既刊

第Ⅰ期 清水組 工事年鑑 全7巻

〔解説〕松波秀子 〔協力〕清水建設株式会社

● 揃定価：本体154,000円＋税 ISBN978-4-8433-3641-0 C3352

電子書籍版あり

第Ⅱ期 伊東忠太建築資料集 全7巻

〔監修・解説〕倉方俊輔

● 揃定価：本体166,000円＋税 ISBN978-4-8433-4066-0 C3352

第Ⅲ期 竹中工務店建築写真集 全5巻

〔監修・解題〕石田潤一郎 〔解題・解説〕松隈章 〔解説〕松本 始 〔協力〕株式会社竹中工務店

● 揃定価：本体130,000円＋税 ISBN978-4-8433-4772-0 C3352

第Ⅳ期 清水組建築写真集 全4巻

〔監修〕松波秀子 〔協力〕清水建設株式会社

● 揃定価：本体105,000円＋税 ISBN978-4-8433-5306-6 C3352

電子書籍版あり

第Ⅴ期 清水組彩色設計図集 全4巻

〔監修・解説〕松波秀子 〔協力〕清水建設株式会社

● 揃定価：本体120,000円＋税 ISBN978-4-8433-5746-0 C3352

電子書籍版あり

ゆまに書房

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-7-6 TEL .03 (5296) 0491 FAX.03 (5296) 0493 http://www.yumani.co.jp/ e-mail eigyou@yumani.co.jp

●特におすすめしたい方● 建築史、技術史、都市学、日本近現代美術史の研究者、研究機関、建築事務所、公共図書館、建築に関心のある方など。

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491／Fax.03(5296)0493 年 月 日

写真集成 近代日本の建築 第Ⅵ期 藤井厚二建築著作集 全10巻 揃定価：本体198,400円＋税 ISBN978-4-8433-5885-6 C3352

お名前 住所 TEL ()

ご注文書 セット

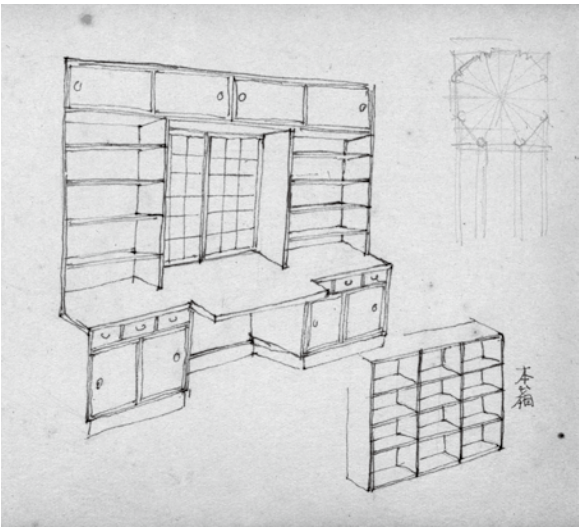
取扱店

※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。

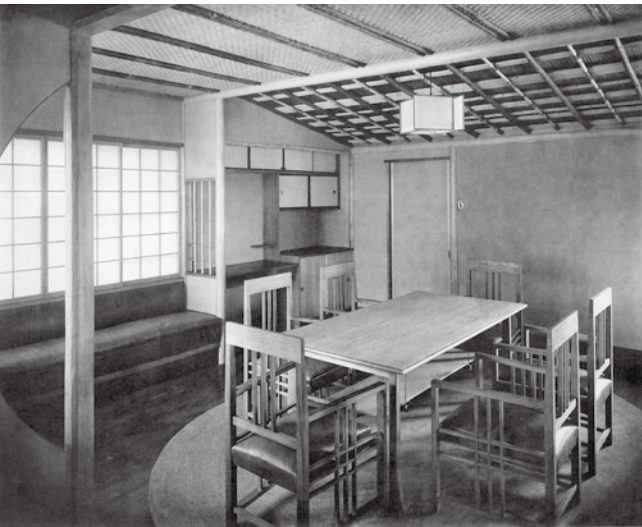
20.11/01.7000.RS



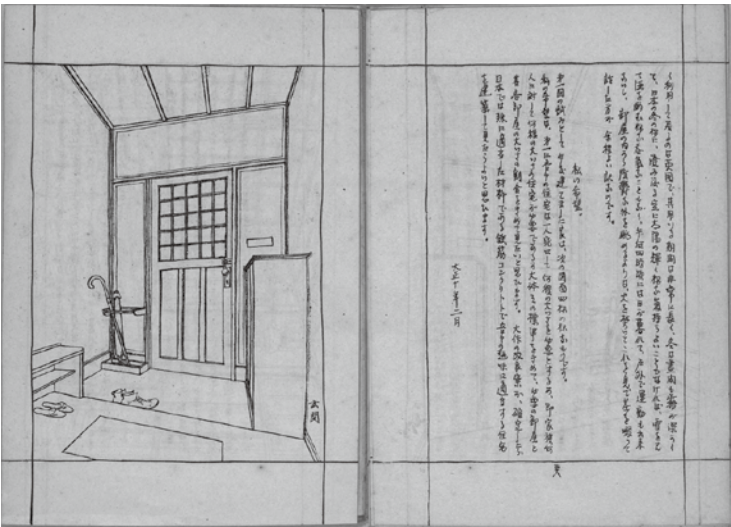
玄関（『鉄筋混凝土の住宅』より）



『聴竹居スケッチブック I』より



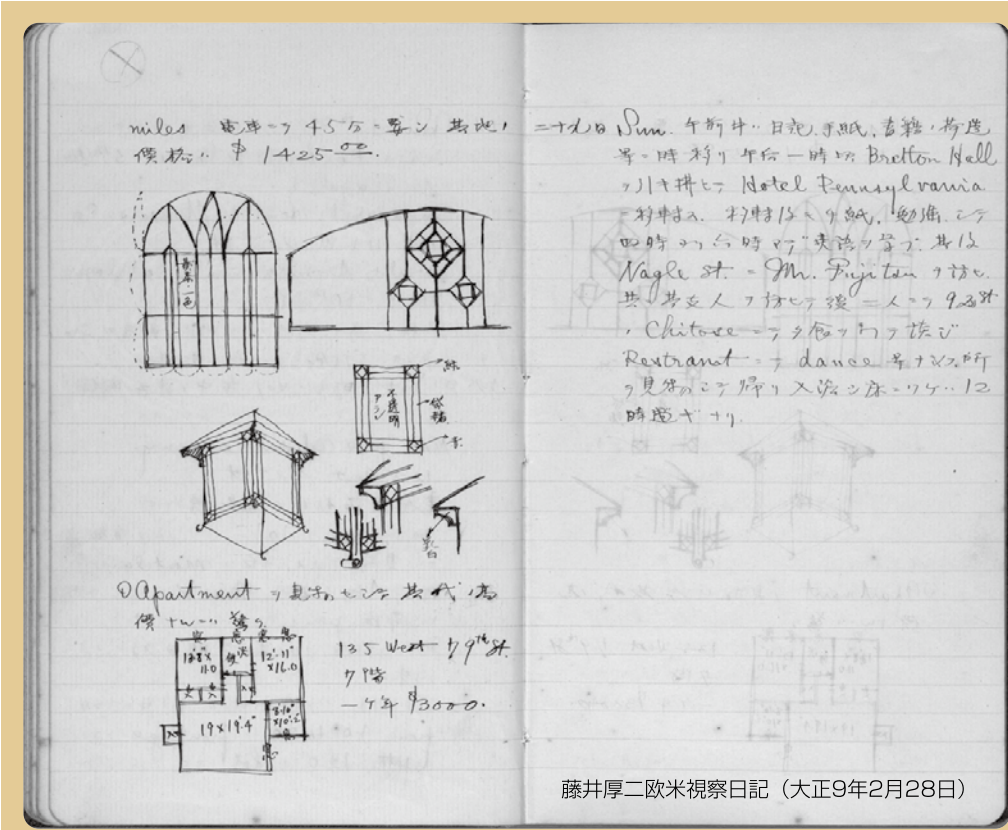
下段の間（『続聴竹居図案集』より）



玄関（第2回住宅『住宅に就いて』より）



南西よりの外観（『聴竹居図案集』より）



藤井厚二欧米視察日記（大正9年2月28日）

（株式会社竹中工務店設計本部・一般社団法人聴竹居倶楽部代表理事）

今般、影印復刻版として刊行する〈藤井厚二建築著作集〉は、藤井が著述した代表的なものをほぼ網羅している。それらは、帰国後すぐに発刊した最初の著作『住宅に就いて』（私家版）に始まり、最後は一九三八年に四十九歳で夭折した藤井の遺作となった邸宅「扇葉荘」について生前にまとめたものをベースにして没後の一九四〇年に刊行された『扇葉荘』までを含む、藤井が探求した「日本の住宅」への想いが全て詰まった画期的なものと言えるだろう。

藤井は竹中工務店に在籍時には、東京帝国大学で学んだ西欧建築の知識を活かし、主にオフィスビルの設計を手掛けていた。しかし、最先端の「建築設備」と「住宅」の見聞を目的にした欧米視察の中で、オフィスビルの設計を目標にしていたが、さらに、直輸入の洋館と和洋折衷の住宅など混乱が続いていた我が国の住宅事情を憂い、建築家として真に日本の気候風土と日本人の感性に合う「日本の住宅」について探求し具現化することを決意する。

二は、一八八八年に広島県福山市の豪商で造酒屋・くろがねやの次男として生まれている。一八八七年生まれの二十世紀を代表する建築家のル・コルビュジエとはひとつ違いだ。東京帝国大学建築学科を卒業後、竹中工務店に初代のアーキテクトとして入社するが、僅か六年あまりで退社する。一九一九年から一九二〇年にかけて九か月間の欧米六か国の視察を終え、帰国後すぐに一九二〇年に創設された京都帝国大学に武田五一に招かれ講師となる。藤井は、そこで自ら興し担当した「建築設備」分野の幅広く先駆的な研究成果を、のちに建築家として取り組んだ「住宅」の設計に活かしていく。その実験の場となったのが、まさに五回も建てた自邸なのである。

要文化財に指定されている。

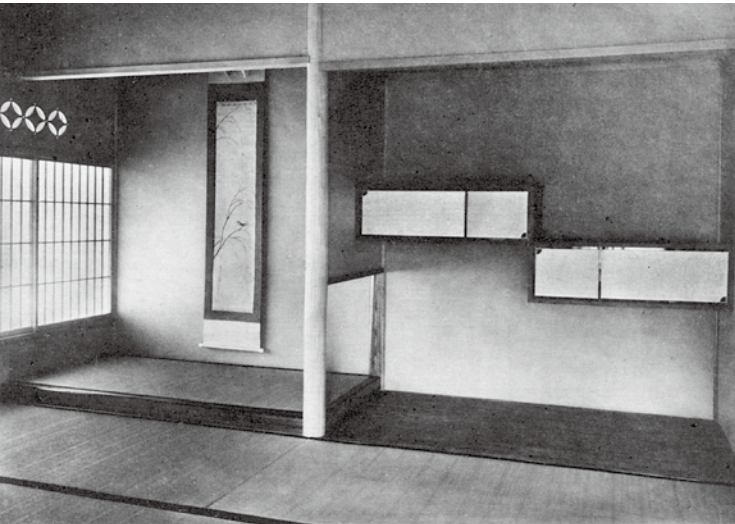


『住宅に就いて』（私家版）

天下分け目の山崎合戦で有名な天王山の麓、京都府乙訓郡大山崎町に竣工当時の姿で遺る「聴竹居」（一九二八年竣工）は、環境共生住宅の原点、さらに、木造モダン・建築の傑作、和風モダン住宅の起源などとして、近年特に注目されている。さらに、二〇一七年には建築家が建てた昭和の住宅として初めて国の重要文化財に指定されている。

刊行にあたって

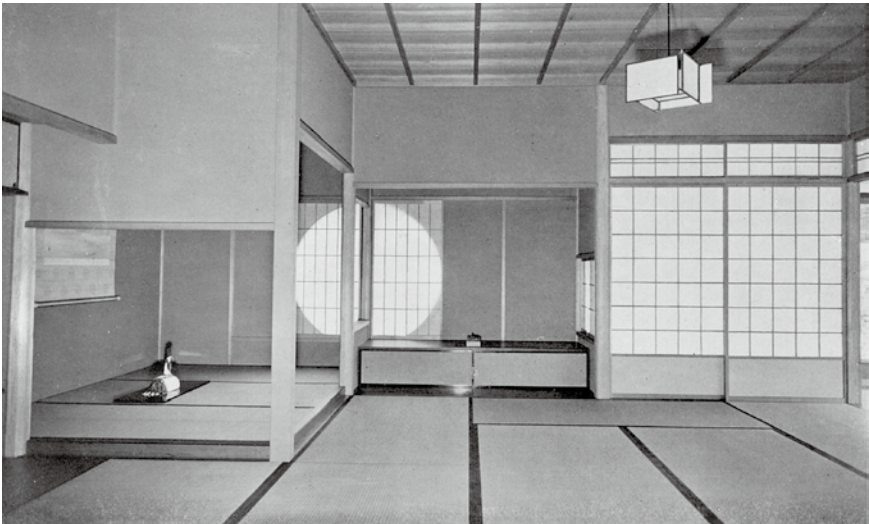
松隈 章



座式客室の床の間（『床の間』より）



縁（『扇葉荘』より）



客間東面（『扇葉荘』より）



客間南外側（『扇葉荘』より）